

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

平成29年11月24日

計画の名称	1 古都鎌倉における安全で快適な水環境の実現に向けて																																			
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	鎌倉市																																	
計画の目標	古都鎌倉に相応しい、安全で快適な水環境の実現に向け、積極的な下水道事業の推進を図る。																																			
計画の成果目標（定量的指標）	① 下水道処理人口普及率を96.9%（H23）から99.0%（H27）に増加させる。 ② 鎌倉処理区における処理場・ポンプ場の機械・電気施設（中分類）の改築率を42%（H23）から100%（H27）に増加させる。 ③ 下水道による都市浸水対策達成率を77.5%（H23）から77.6%（H27）に増加させる。 ④ 鎌倉市における下水道総合地震対策計画策定率を0%から100%に増加させる。 ⑤ 七里ガ浜下水道終末処理場の管理棟における耐震化事業を耐震化達成率0%（H23）から45.4%（H27）に増加させる。																																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 下水道処理人口普及率 処理区域内人口（人）／行政区域内人口（人）</td> <td>96.9%</td> <td>98.2%</td> <td>99%</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>② 鎌倉処理区における老朽化した処理場・ポンプ場の機械・電気施設改築率 改築完了済みの機械・電気施設数（中分類）／改築予定（耐用年数経過）の機械・電気施設数（中分類）</td> <td>42%</td> <td>88%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>③ 下水道による都市浸水対策達成率 整備済区域面積（ha）／対象区域面積（ha）</td> <td>77.5%</td> <td>77.5%</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>④ 鎌倉市下水道総合地震対策計画策定率 策定済路線延長（km）／対象路線延長 94.0（km）</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>⑤ 七里ガ浜下水道終末処理場管理棟における耐震化達成率 耐震化延床面積（㎡）／耐震化必要延べ床面積（㎡）</td> <td>0%</td> <td>10%</td> <td>45.4%</td> </tr> </tbody> </table>								定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	① 下水道処理人口普及率 処理区域内人口（人）／行政区域内人口（人）	96.9%	98.2%	99%		② 鎌倉処理区における老朽化した処理場・ポンプ場の機械・電気施設改築率 改築完了済みの機械・電気施設数（中分類）／改築予定（耐用年数経過）の機械・電気施設数（中分類）	42%	88%	100%	③ 下水道による都市浸水対策達成率 整備済区域面積（ha）／対象区域面積（ha）	77.5%	77.5%	77.6%	④ 鎌倉市下水道総合地震対策計画策定率 策定済路線延長（km）／対象路線延長 94.0（km）	0%	100%	100%	⑤ 七里ガ浜下水道終末処理場管理棟における耐震化達成率 耐震化延床面積（㎡）／耐震化必要延べ床面積（㎡）	0%	10%	45.4%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																																	
① 下水道処理人口普及率 処理区域内人口（人）／行政区域内人口（人）	96.9%	98.2%	99%																																	
② 鎌倉処理区における老朽化した処理場・ポンプ場の機械・電気施設改築率 改築完了済みの機械・電気施設数（中分類）／改築予定（耐用年数経過）の機械・電気施設数（中分類）	42%	88%	100%																																	
③ 下水道による都市浸水対策達成率 整備済区域面積（ha）／対象区域面積（ha）	77.5%	77.5%	77.6%																																	
④ 鎌倉市下水道総合地震対策計画策定率 策定済路線延長（km）／対象路線延長 94.0（km）	0%	100%	100%																																	
⑤ 七里ガ浜下水道終末処理場管理棟における耐震化達成率 耐震化延床面積（㎡）／耐震化必要延べ床面積（㎡）	0%	10%	45.4%																																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,864百万円	A	2,864百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%																										

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
学識経験者等の第三者により構成された鎌倉市社会資本総合整備計画事後評価委員会を設置し、評価指標の実現状況及び今後の方針等について意見を求めた。	平成29年10月 公表の方法 市のホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
鎌倉処理区																	
1-A1-1	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	処理場	改築	七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業	七里ガ浜処理場B系列 診断、詳細設計、耐震化	鎌倉市						15	
1-A1-2	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	処理場	改築	七里ガ浜下水道終末処理場改築事業	七里ガ浜処理場の機械・電気設備改築更新	鎌倉市						1,700	
1-A1-3	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	ポンプ場	改築	汚水中継ポンプ場改築事業 2箇所	西部、中部ポンプ場機械・電気設備改築更新	鎌倉市						722	
1-A1-4	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	ポンプ場	改築	汚水中継ポンプ場長寿命化事業 4箇所	極楽寺、東部、南部、七里ガ浜ポンプ場の長寿命化計画策定、改築更新	鎌倉市						55	
1-A1-5	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	汚水	新設	鎌倉山地区枝線整備事業	汚水管 φ200mm、L=769m	鎌倉市						0	
1-A1-13	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	汚水	改築	鎌倉処理区汚水管渠長寿命化事業	鎌倉処理区汚水管渠長寿命化計画策定・長寿命化工事	鎌倉市						13	
1-A1-15	下水道	一般	鎌倉市	直接	-	汚水	改築	鎌倉市下水道総合地震対策計画策定事業	鎌倉市下水道総合地震対策計画策定	鎌倉市						5	

大船処理区																		
1-A1-7	下水道	一般	鎌倉市	直接	—	処理場	改築	山崎下水道終末処理場汚泥処理設備増設事業	汚泥機械濃縮設備 1式	鎌倉市								90
1-A1-8	下水道	一般	鎌倉市	直接	—	汚水	改築	深沢地区枝線整備事業	汚水管 φ200mm、L=1,625m	鎌倉市								54
1-A1-9	下水道	一般	鎌倉市	直接	—	汚水	新設	鎌倉山地区枝線整備事業	汚水管 φ200mm、L=1,780m	鎌倉市								135
1-A1-10	下水道	一般	鎌倉市	直接	—	汚水	新設	城廻地区枝線整備事業	汚水管 φ200mm、L=374m	鎌倉市								0
1-A1-14	下水道	一般	鎌倉市	直接	—	処理場	新設	山崎下水道終末処理場長寿命化事業	山崎処理場 焼却設備、汚泥処理設備 長寿命化計画策定、詳細設計、長寿命化工事	鎌倉市								21
大船排水区																		
1-A1-12	下水道	一般	鎌倉市	直接	—	雨水	新設	大船排水区雨水管渠等整備事業	大塚川排水区 雨水渠φ500～600 L=360m	鎌倉市								54
小計（下水道事業）																	2,864	
合計																	2,864	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

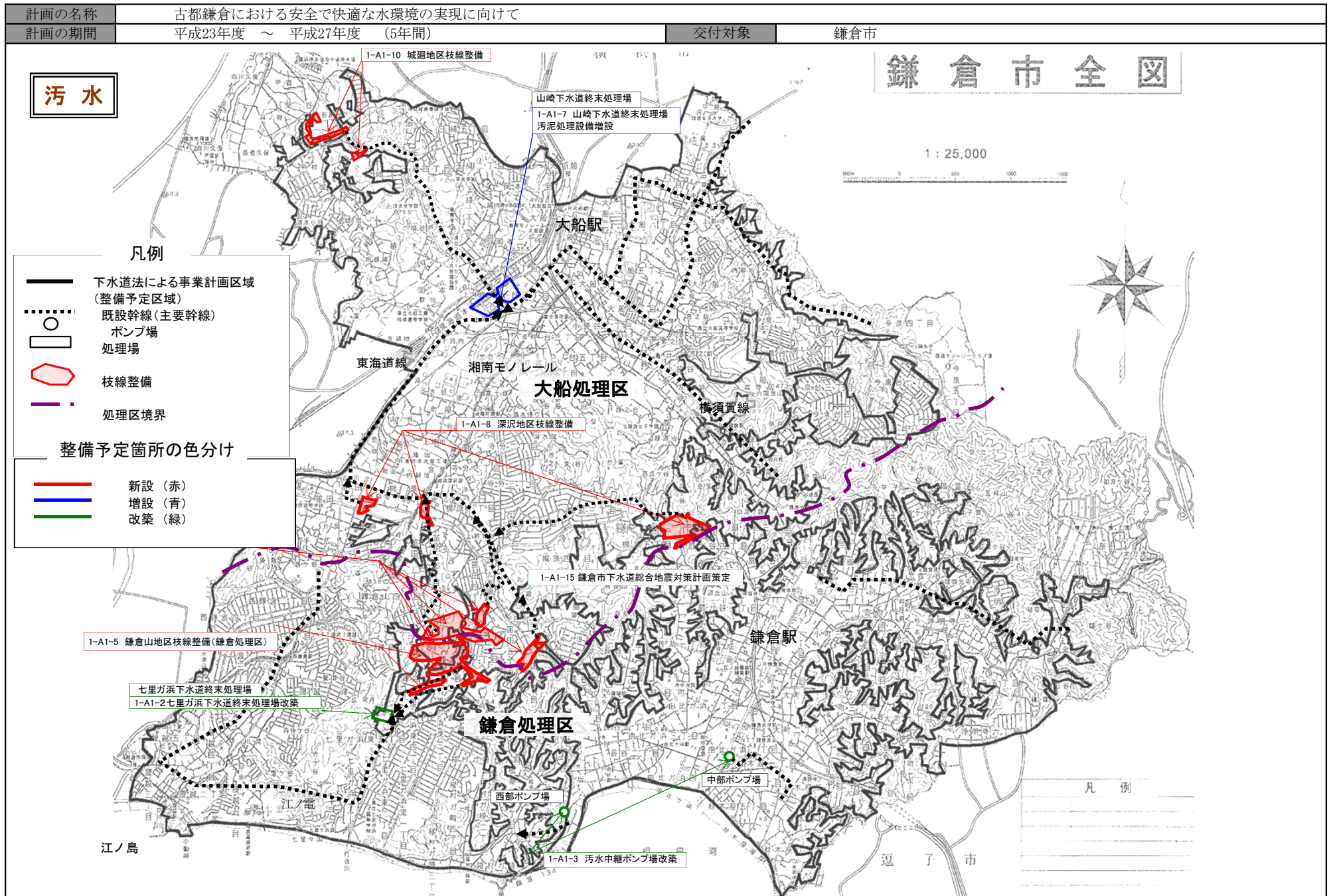
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<p>① 汚水管の整備により鎌倉山地区等の生活環境の改善、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全が図られた。</p> <p>② 鎌倉処理区の処理場、ポンプ場の改築及び長寿命化事業により、処理機能の維持が図られた。</p> <p>③ 雨水管の整備により大塚川排水区において排水能力が向上した。</p> <p>④ 鎌倉市下水道総合地震対策計画の策定により、計画的な耐震対策を図ることが可能になった。</p> <p>⑤ 耐震診断の実施により、七里ガ浜下水道終末処理場の管理棟における耐震性が把握できた。</p>						
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口普及率 の向上）	最終目標値	99.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	整備箇所において地形上の問題が生じたことや、私道内に下水道本管を整備する箇所において、地権者の同意を得られなかったことなどの理由により、目標値の99.0%に対して97.2%に留まった。			
		最終実績値	97.2%					
	指標②（鎌倉処理区 の処理場・ポンプ場の機 械・電気施設の 改築率の向上）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	平成26年度から防災・安全交付金に移行した。 （平成25年度末の実績値は88%であった。）			
		最終実績値	(88%)					
	指標③（都市浸 水対策達成率）	最終目標値	77.6%	目標値と実績値 に差が出た要因	都市浸水対策達成率の最終目標値を達成した。 （最終実績値は、市単独費による雨水管の整備事業を含んだ数値である。）			
		最終実績値	78.4%					
	指標④（下水道 総合地震対策計 画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因				
		最終実績値	100%					
	指標⑤（七里ガ 浜下水道終末処 理場の管理棟に おける耐震化達 成率の向上）	最終目標値	45.4%	目標値と実績値 に差が出た要因	平成25年度に執務室部分の耐震診断を実施した結果、地上部の建築構造物はすぐに倒壊する恐れはないものの補強が必要であるとの診断が、また、地下部の土木構造物は補強の必要があるが早急に必要なとの診断がされた。 平成26年度から防災・安全交付金に移行した。			
		最終実績値	(10%)					

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

- ① 未整備地区の要望や、整備にかかる費用対効果などを考慮し、整備時期を検討していく。
 - ③ 浸水対策が図れるよう継続して雨水管の整備を実施する。
 - ④ 鎌倉市下水道総合地震対策計画に基づき下水道施設 (管渠) の耐震化を進める。
- ②⑤については、防災・安全交付金に移行した。

(参考図面) 社会資本総合整備計画



(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	古都鎌倉における安全で快適な水環境の実現に向けて		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	鎌倉市

